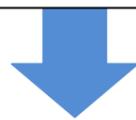


「主体的・対話的で深い学び」(アクティブ・ラーニング) には、ライオンズクエストがぴったり! vol.2



「主体的・対話的で深い学び」 どんな授業？想像してみましょう！	シーン1 先生の講義	シーン2 生徒／学生が、個人またはグループで、情報や資料を集める、分析する、吟味する
	シーン3 生徒／学生が、グループで話し合う、意見をまとめる、まとめたことを全体に発表する	シーン4 生徒／学生が、外部の人に取材する、外部の人を迎えて学ぶ、外部の人と協力して活動する



このようなシーンが円滑に進行してゆくためには、先生にも生徒／学生にも、さまざまな能力が求められます。

それは、どんな能力 ???



「主体的・対話的で深い学び」の授業

<先生に求められる能力>

- 短い言葉で的確に指示し、生徒／学生を動かす
- 生徒／学生の資質、能力、特性を理解し、適切な課題を提示する
- 生徒／学生の思考、話し合いなどが円滑に進むようサポートする

<生徒／学生に求められる能力>

- 資料、情報を収集、分析、吟味する
- 自分の考えを短い言葉で的確に表現し伝える
- 相手の話を聞き、理解し、評価する
- 多様な意見を受け入れ、かつ合意形成を図る
- グループで役割分担をし、協力して作業する
- 活動ふり返り、考察する



これらは・・・

「心理社会的能力」・「ライフスキル」・「社会情緒的能力」

つまり、先生や生徒／学生の、**ライフスキルが身につけていると、より充実した楽しい授業が実現します！**
「主体的・対話的で深い学び」、アクティブ・ラーニングが成立します！



そんなときには、ライオンズクエスト！

ライオンズクエストプログラムは、「主体的・対話的で深い学び」に必要な先生の実践力、生徒／学生の能力、『ライフスキル』を系統的に身につける上で最適なプログラムです。

ライオンズクエストのワークショップは、これ自体が「主体的・対話的で深い学び」のように展開されます。

受講者にとって、「主体的・対話的で深い学び」の基礎となる能力が身につくだけでなく、「主体的・対話的で深い学び」そのものを体験し、先生の動きや生徒の動きを視覚的、体感的に学ぶことができます。